

平成27年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 79
ID 151003

【施設状況】

グループ名称	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）、真島テニスコート							
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ					法人番号	9010601006031	
所管課	主	151000	スポーツ課	副				
構成施設	3492	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)						
		真島テニスコート						
施設分類	02	施設貸出1型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03 一部利用料金制
施設概要	メインアリーナ、サブアリーナ、真島テニスコート（1面）、トレーニングルーム							
施設設置目的	1998年第18回オリンピック冬季競技大会開催にあたり、フィギュアスケート会場及びショートトラックスピードスケート会場として建設。その後、後利用計画に基づき一部改修工事を行い、スポーツ振興を目的とした市民の一般利用を中心とする施設として開館。							
基本方針等	長野市営真島総合スポーツアリーナは、幼児から高齢者まで、市民が世代を超えて楽しみながら気軽にスポーツに親しむことのできる施設となること及び各種国際・全国レベルの大会を開催して、市民がレベルの高いスポーツ鑑賞をすることのできる施設となることの両立を目指しています。							
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設貸出（一般利用） スポーツ教室の開催 							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画の一部が予定どおり実施されない 管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画が全て実施されない 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ			指定回数	2 回	
指定期間	平成23年4月1日	～	平成28年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)				3	

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	H24	H25	H26	H27	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		アリーナ入場者数	人	158,669	134,734	152,790	161,577	106%	4
		テニスコート利用者数	人	787	959	868	1,011	116%	
		トレーニングルーム利用者数	人	12,511	12,676	13,933	16,569	119%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・真島総合スポーツアリーナの利用の許可に関する業務 ・真島総合スポーツアリーナの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・利用の取消し等に関する業務 ・利用料金の收受に関する業務 ・予約システムによる利用許可の申請等に関する業務 ・真島総合スポーツアリーナの管理に関し、市が必要と認める業務 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー体操教室・ソフトエアロビクス教室・親子体操教室・ストレッチ&ヨーガ・リズム体操教室・フィットネスヨーガ・少年フットサル教室・体験！すっきりリズム・体験！すっきりエアロ・体験！ピラティス&ヨーガ・短期骨盤エクササイズ・短期アロマヨーガ・短期ベリースリム・短期ちびっこ器械体操・短期チェア体操・歩いて防ぐメタボリック・ホワイトリングランニングクラブ・チャレンジトレーニングシェイプアップ12週間・ソフトテニスクリニック・親子クリスマスフェスタ・ホワイトリングフットサル交流会・エアロマラソン2015・真島クリーンアップ大作戦・ペットボトルキャップの回収・ CPR 講習会・指導者のためのテーピングセミナー・自動販売機事業・サプリメントの販売・スポーツグッズの販売 			参加申込が無かった事業については、ニーズのあった事業に変更して実施した。				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		ホームページの更新は随時行っており、教室の募集等も広報に掲載するなど、サービス向上に向けて取り組んでいる。							

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	3
		(2) 調査、会議等の内容	アンケートを設置し、来館者に自由に記入していただいた。(回答数82名)	
	(3) 調査、会議等の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度(初めて49%、月1~2回25%、月3~4回7%、月5~8回0%、月9回以上19%) ・開館時間(大変良い40%、良い24%、普通19%、悪い3%、大変悪い14%) ・利用料金(安い22%、普通38%、高い40%) ・スタッフ対応(大変良い36%、良い18%、普通28%、悪い1%、大変悪い17%) ・施設面の改善点(ある24%、ない76%) 		
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の種類が豊富で、参加しやすい。 ・清掃が行き届いていて、清潔感がある。 	3
		(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・コート綺麗にしてほしい。 ・サブアリーナにも空調設備を設けてほしい。 ・公衆電話を設置してほしい。 	
		《対応措置》	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に清掃と床磨きを行っておりますが、より一層配慮します。 ・現状難しい課題です。 ・公衆電話は屋外に設置されています。 	

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成27年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成27年度決算		平成26年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	25,066,000	利用料金	31,296,435	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	79,072,000	指定管理料	79,072,000		雑（納付金）	1,975,000	雑（納付金）	2,211,000
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料	111,449	行政財産目的外使用料	110,002
	販売収入等		販売収入等			その他		その他	
	その他収入		その他収入	321,518					
	計	104,138,000	計	110,689,953		計	2,086,449	計	2,321,002
収入	人件費	27,632,000	人件費	26,497,886	歳入	指定管理料	79,072,000	指定管理料	77,269,719
	設備管理費	43,441,000	設備管理費	44,866,185		委託料		委託料	
支出	備品購入費	411,000	備品購入費	0	歳出	需用費		需用費	
	修繕費	1,080,000	修繕費	1,752,620		役務費		役務費	
	光熱水費	22,579,000	光熱水費	21,594,016		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	2,351,000	事業費	2,277,641		修繕費		修繕費	
	事務経費	590,000	事務経費	530,001		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	3,044,000	本社経費	3,044,000		備品購入費		備品購入費	
	その他	3,010,000	その他	3,544,209		その他		その他	
	計	104,138,000	計	104,106,558		計	79,072,000	計	77,269,719
自主事業	収入	6,544,500	収入	5,187,994					
	支出	5,324,500	支出	2,985,634					
	自主事業損益	1,220,000	自主事業損益	2,202,360					
損益		1,220,000		8,785,755	差引		-76,985,551		-74,948,717
人件費比率【人件費（賃金等）／平成27年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									25.5%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	配置実績 (うち市内雇用職員数)			常勤6人(4人)、非常勤4人(2人)計10人(6人)：館長1人(常勤)、副館長1人(常勤)、管理指導員1人(常勤)、指導員5人(常勤3人、非常勤2人)、受付員2人(非常勤)
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか			
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか			
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか			
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか			
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	<input checked="" type="checkbox"/>	
	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		
防犯、防災対策	<input checked="" type="checkbox"/>		
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか			
緊急時対応、体制	<input checked="" type="checkbox"/>		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの積極的な雇用 ・再委託業務は、地元事業者を最優先する。 ・物品の購入は、地元の事業者を優先に活用する。 ・地元住民による花壇の活用。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 68	
施設の有効活用	4	16		
利用者評価	3	6		
事業収支	4	16		
管理運営全般	3	6		
危機管理体制	3	12		
地域連携	3	6		

評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理に対する苦情が市に寄せられることなく、指定管理者として適切に管理運営を行っていた。利用者に対しては丁寧に明るい対応をしている。 ・「施設の有効活用」については、利用者増加に向けた取り組みにより、前年度を上回ったことを評価して「4」とした。 ・「事業収支」については、黒字決算となっており、良好な管理運営であることを評価して「4」とした。 ・その他については、協定及び仕様書等が遵守され、予定どおり実施されたため「3」とした。
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	アンケートは、利用者の声を聞くためには重要なものであるため、アンケートB O Xの配置替えや、声かけ等で増加を望む。	アンケートについては、アンケートB O Xの配置替えや声掛け等により、回答数が増加した。	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、アンケート調査などから、利用者のニーズを把握し、利用者及び利用料収入の増加に取り組む。 ・設備機器の経年による機能低下が見られるため、指定管理者と協議をしながら優先順位を定め、改修の年度計画を立てる。
---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者自己評価

A

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

平成27年度のサービス向上の取り組みにつきましては、ニーズに合った教室の設置を考慮し、昨年までの比較的に参加希望数の少なかったソフトウェアロビクス教室の代わりに、ズンバ教室を実施いたしました。ズンバ教室は、集客数でソフトウェアロを上回り、集客効果を上げることが出来ました。定期教室につきましては、6種類20教室を行い、教室参加数は平均80.0%でありました。単発イベントにつきましては、10種類18教室を企画しましたが、4種類につきましては参加希望が殆ど無かった為中止いたしました。イベント参加数は、定員に対して50.4%という状況でありました。地域ニーズを精査し、尚一層の参加向上が図れる教室の設置を検討してまいります。トレーニングルームにつきましては、昨年集客比111%で更に集客を上げることができました。特に昨年から、高齢者の利用増加が数字に顕著に表れており、今後も利用率の向上が期待ができる状況にあると考えられます。施設内外敷地内の環境美化に取り組み、多くのお客様に喜んでいただけるよう努めてまいりました。

② 業務の効率化に対する取組み

業務につきましては効率化を図る為、全スタッフがどの業務を行うかをシフト表に明記し、効率的な無駄の無い業務実施をしております。業務内容も多種多様な施設ではありますが、特に夏の草刈り作業の効率と、使用機器の消耗品費の軽減に向け、冬期の石拾いと整地作業を実施してまいりました。今年度は雪が少なく除雪作業も少なく済み、業者には1度だけ除雪をお願いしました。しかし、今後を考える上で冬期の整地作業の継続と、除雪の効率化の為には何時降られても対応できる機具の整備が必要と考えます。

③ その他

今年度におきましても、コスト削減に取り組んで参りました。今年度は大きな大会とイベントもあったことで、総入場人数も対前年比で107%でありました。水光熱量も前年比多少は増加しましたが、原油安によりランニングコストは減額となりました。電気量103%、電気料金はマイナス4%。水道量108%、水道料金プラスマイナス0。灯油量104%、灯油料金マイナス31%。ガス量92%、ガス料金マイナス18%でありました。節電につきましても、無駄に点けっぱなしがないよう、全スタッフにミーティング等で徹底してまいりました。大会主催者の皆様にも、節電の呼びかけに快く対応いただき削減に繋がってまいりました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

建築・設備等の経年劣化は、年々目立つ状況になってまいりました。H28年度の修繕工事で、屋根の雨漏り工事を実施いただける事になり、雨漏りによる心配は回避できるようになります。しかし、サブアリーナの体操で使用する炭酸マグネシウムの飛散対策につきましては、毎年の課題で要望しておりますが、十分な対処ができておりません。施設側といたしましても、毎朝のモップ掛けを実施してはおりますが限界があり、完全に仕切れるカーテン等を設置しない限り、問題の解決には至りません。大きな怪我が発生する前に、早急に対処すべき重要事項であると考えます。空調設備につきましても、年2回程度修繕が必要な状況が出ており、機能低下と思われる症状も出てきております。サブアリーナの床につきましても、劣化が顕著であり傷んできている為、張替を考える時期に来ております。

(3) 次年度以降の取組み

平成28年度につきましては集客・増収に向け、尚一層の推進を図ってまいります。平日利用の促進を強化すべく、市内外の企業・団体への営業と、競技団体・大学等への誘致活動を積極的に実施してまいります。会議室・スタジオの利用者につきましても、ロコミ等で増加傾向にあり、広告宣伝等により尚一層の集客を目指してまいります。市内外から来館されるお客様に、清潔感ある施設として、多くのお客様にリピーターとなっていただけるような、施設の管理運営に努めてまいります。

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る